

科目番号	53027	分類	共通科目	履修者	高度実践助産コース (共通科目)		学年						
科目名	保健統計学						1						
							配当シスター						
							後期						
担当者	浦中 桂一 他 1 名	区分	必修	単位	2	時間数	30						
授業の概要および目標				学位授与の方針との関連									
【概 要】 保健医療分社のさまざまな情報について理解し、その活用方法について学ぶ。統計解析方法を習得するための基本的な知識を理解する。と統計解析演習（データの整理から統計解析まで）を行い、基本的な解析手法を理解する。 【目 標】 1. 記述統計についての基本的知識・考え方が理解できる。 2. 推測統計についての基本的知識・考え方が理解できる。 3. 統計結果について交絡・バイアスを加味して解釈する必要性が理解できる。 4. 基本的な記述統計や検定に関して統計ソフトを用いて実施できる。					1.自律して自然分娩の支援ができる能力								
					2.院内・院外助産システムを担うことができる能力								
				○	3.女性の生涯にわたる健康を支援できる能力								
					4.周産期の救急時に対応できる能力								
				○	5.他職種と連携・協働し、質の高い助産ケアを提供できる能力								
					6.研究・開発能力								
				○	7.倫理的意思決定能力								
授 業 計 画													
回	内 容						担当教員						
1	看護と統計学、統計学で扱うデータの分類と尺度						浦 中 他 1 名						
2								記述統計（記述統計と推測統計、代表値、散布度、分布の形）					
3													
4	検定・推計の概念（確率変数と確率分布、記述統計と推測統計、推定、仮説検定）												
5								2 群の比較（正規性の確認、独立した 2 群の比較）					
6													
7	2 群の比較（JMP による 2 群の比較）												
8								関係を調べる（相関と回帰）					
9													
10	関係を調べる（ χ^2 検定）												
11								関係を調べる（JMP による χ^2 検定）					
12	多群の比較（一元配置分散分析・多重比較）												
13								多群の比較（JMP による一元配置分散分析・多重比較）					
14	因子分析（データ中の潜在変数の特定、JMP による因子分析）												
15								統計解析方法のまとめ・多変量解析					
事前・事後学習	事前学習：デスクネットより自身の PC に JMP 14.2Win 版を更新しておく。 参考図書の該当部分を読んでおく。 事後学習：講義で用いるデータを利用して一人で統計解析ができるよう復習する。												
評価の方法	授業への参加度、課題の成果にて評価する。 フィードバックは適宜行う。												
参考図書・資料等	◎松木秀明他：基礎からの看護保健統計学 データの基本から多変量解析まで、東京図書、2022 内田治・平野綾子：JMP によるデータ分析 統計の基礎から多変量解析まで 第3 版、東京図書、2020 ◎は授業の必携図書ですので、購入していただきます。												
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。												